



Chemicals Solution Group

化学ソリューショングループ



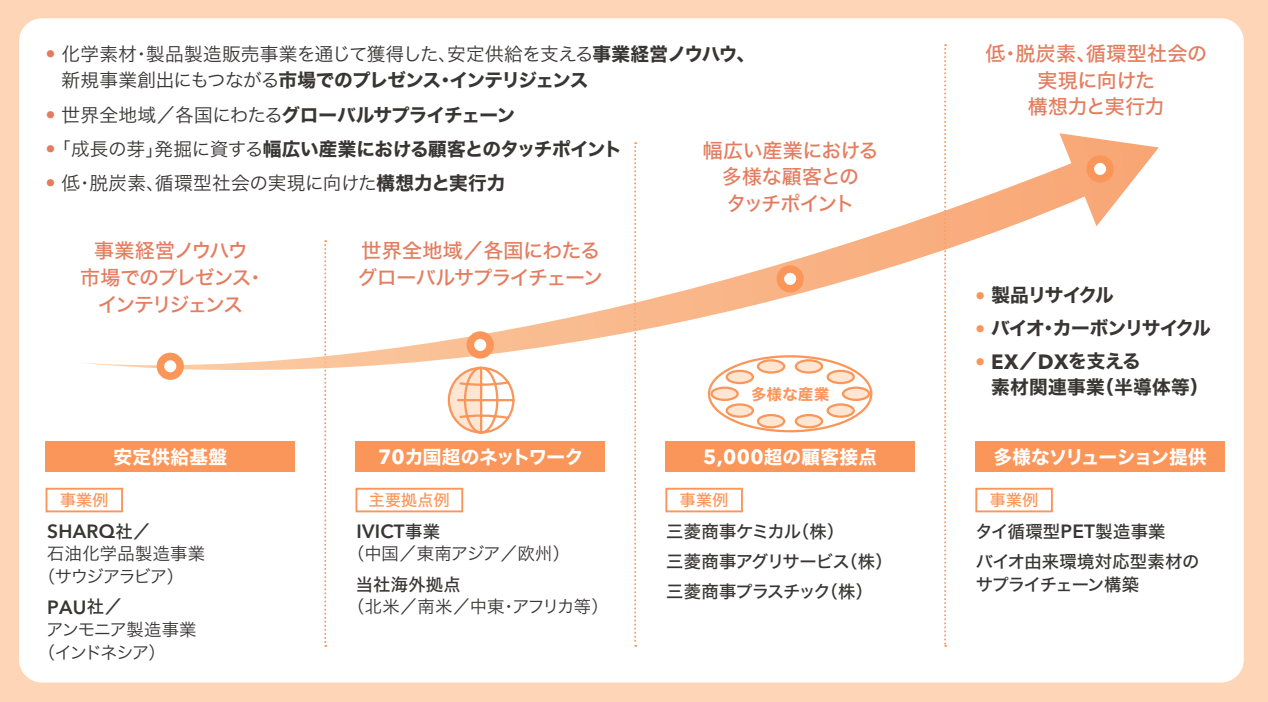
常務執行役員
化学ソリューション
グループCEO

今村 功

事業概要

- 化学素材・製品製造事業
- 化学素材・製品のトレーディング事業
- 低・脱炭素化等の社会課題解決に資する環境対応型化学素材の新規事業開発、EX・DXを支える素材関連事業(半導体等)開発

当グループの強み



マテリアリティと事業の関連性

該当マテリアリティ	マテリアリティとの関連性／アクションプラン
 脱炭素社会への貢献	既存化学素材製造事業の低・脱炭素化や、 バイオ・カーボンリサイクル素材製造事業を通じた低・脱炭素社会の実現 - 製造プロセスの効率化や、CCSによるブルー化等、既存事業の低・脱炭素化 - トレーディングを通じた化学素材サプライチェーンの低・脱炭素化
 自然資本の保全と有効活用	バイオ素材製造事業による自然資本の有効活用や、 製品リサイクル素材事業を通じたサーキュラー・エコノミーの実現 - バイオ・カーボンリサイクル関連新規素材事業開発の推進 - 製品リサイクル素材新規事業の着実な立ち上げ
 持続可能で安定的な社会と暮らしの実現	化学素材の安定供給や、EX／DXを支える素材関連事業開発(半導体等)を通じた 持続可能で安定的な社会と暮らしの実現 - 既存製造事業を通じた、化学素材の安定供給継続 - EX／DXを支える素材関連事業の開発(半導体等) - トレーディングを通じた、化学素材の安定供給継続

環境認識

リスク	機会
- 気候変動問題を背景とした低・脱炭素化潮流の加速による化石由来の化学素材における市場価値の低下、代替素材への移行、石油化学産業・素材産業における産業構造変化 - 地政学リスクの高まりによるサプライチェーン変化	- 製品リサイクル素材事業の拡大 - バイオ由来やCO₂を原料とした環境対応型化学素材市場の成長 - 産業構造・サプライチェーン変化を捉えた新規事業参入

中期経営戦略2024 における戦略

- 足元の供給責任を果たして安定収益を上げながら既存の事業の環境負荷を下げていくこと
- 脱炭素という課題解決に、素材の分野で現実的なソリューションを世の中に提示し、規模感・経済性を伴った事業に取り組むこと
- 産業構造・サプライチェーン変化を踏まえた、EX・DXを支える素材関連事業(半導体等)の機会追求

中期経営戦略2024進捗

タイ 循環型PET製造事業

2020年1月に飲料ボトル用PET樹脂製造事業会社であるタイ新光社に出資し、循環型PET製造事業に参画。世界的な循環型社会への移行要請が高まる中、モノマテリアル化(単一素材での使用促進)の進展に伴い、需要拡大が期待されるPET樹脂の製造能力拡張、およびケミカルリサイクル技術導入によるリサイクルPET樹脂製造事業への参画を通じて「持続可能な調達・供給の実現」に向けた取り組みの強化を目指します。2023年6月に新設ラインが稼働開始しました。



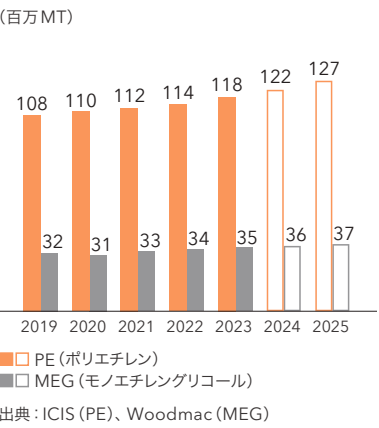
バイオ由来 環境対応型化学素材のサプライチェーン構築

NESTE社(本社:フィンランド)、出光興産(株)、奇美実業社(本社:台湾)と連携し、バイオナフサを原料とする、バイオマスプラスチックのサプライチェーン構築を実現しました。再生可能原料で世界最大級の生産規模を有するNESTE社よりバイオマスナフサの供給を受け、出光興産(株)にてバイオマススチレンモノマーを製造し、奇美実業社にてバイオマスABS樹脂(アクリロニトリルブタジエンスチレン)等のバイオマスプラスチック製造を行い、当社がサプライチェーン構築における全体のマネジメントと、バイオマス製品のマーケティングを担います。プラスチック産業のGHG削減目標、低・脱炭素社会の早期実現に貢献していきます。

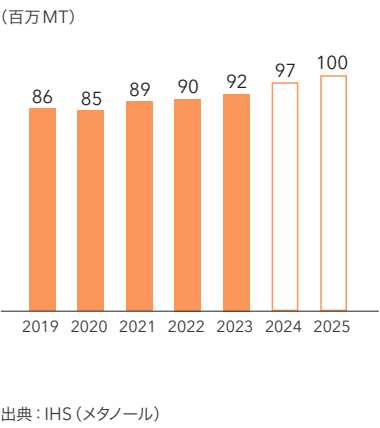
主要な成長ドライバー

需要が堅調な素材の安定供給を果たしつつ、低・脱炭素社会実現に貢献するソリューションを実行していきます。

世界のPE／MEG需要



世界のメタノール需要



世界のアンモニア需要

